

令和5年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

仁方中学校区 校番 1 学校名 呉市立仁方中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・小中連携のもと、共通の学校教育目標達成に向けて、経営目標、指標が適切に示されています。 ・中期経営目標を設定してから1年目、学力向上に重点を置き、生徒の向上心と主体性でバランス良く設定されていると思います。 ・自己指導能力の育成に向けて、生徒指導の3機能を生かした授業改善、授業づくりが生徒の主体性を高め、教科指導の充実に繋がることを期待しています。
目標達成のための方策の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・様式2-2の他に教務部、生徒指導部、保健安全のプリントがあり、方策が詳細にわたり評価されているので良いと思います。 ・生徒の主体的な学びの実現に向けた方策が昨年度の今後の改善策を踏まえて見直されています。 ・目標達成のための方策は、基礎学力の定着と向上のため「キュビナの効果的な活用」「コグトレ・毎日ノート」「読書活動の充実」などにより、学習指導の徹底を行うなど創意工夫が適切に示されている。
自己評価の結果の分析の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、生徒アンケート等も活用しながら、自己評価の結果の分析が細部にわたって丁寧に整理され、今後の改善策が明確、詳細に導き出されています。別添資料により評価のもととなるデータが数値で可視化されているので、評価の内容とともに生徒の実態を把握することができました。 ・引き続き、保護者の意識向上に向けたアンケートの実施をお願いします。
今後の改善策(案)の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・結果と分析から改善策がバランス良く設定されていると思います。 ・結果と分析を踏まえて課題解決に向けて、継続する取組、更に深める取組等様々な角度から検討された改善策が多く示されていると思います。教師が一体となって改善策の着実な取組に力を注がれ、成果があがることを期待しています。 ・改善策も具体的に検討できており、生徒も成長していけると感じた。個々に応じた対応を今後とも取り組んでいただければありがたいです。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・結果と分析から改善策がバランス良く設定されていると思います。 ・HPをこまめに更新されており、学校生活の様子を知ることができます。 ・時間外勤務の削減目標達成のため、限られた時間の中で多忙化により、働き方に余裕がなくなることが心配です。本年度から導入された統合型校務支援システムが定着し、有効活用されること期待しています。 ・令和5年度は新型コロナが五類となったが、今も第9派のピークとインフルエンザと重なってしまっているので、感染予防に万全をお願いしたい。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の思考を促す発問、課題設定と生徒に表現させる場面の導入する。 ・思考カードを作成する。 ・補充学習において基礎学力の定着とともに、キュビナを活用し、自ら学習する態度を身に着け学力向上を目指す。 ・行事において、縦割り活動を仕組むとともに、集団作りを進めていく。 ・仁方挨拶運動を推進するとともに、挨拶や返事の指導を徹底する。 ・呉チャレンジマッチの取組を進め、上位入賞を目指す。 ・NSRを核にした生徒の居場所づくりと計画的な教育相談を継続する。 ・地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育を行い、防災意識を高める。 ・生徒と向き合う時間を確保するために、放課後の会議を精選し、部活動の指導を行う。
--------------------	---